

強力な三種の神器よ来たれ!

副代表幹事
会員委員会 委員長
菅田史朗
ウシオ電機
相談役



消費が伸びないといわれて久しい。実質賃金の低下、団塊世代のリタイア、医療・介護といった将来の負担増への備えなど、さまざまな要因がいわれている。今日の食費にも事欠く貧困層が増えているのも事実だが、「買いたいものがない」という空気も見逃せない。すでに衣食住、生活に必要なものは十分持っている。断捨離と称してあり余る品々を処分することがブームになるほどだ。しかし生活水準の向上につれて必需品は変化する。

振り返れば戦後10年ごろに三種の神器(洗濯機、白黒テレビ、冷蔵庫)、昭和40年ごろには新三種の神器(カラーテレビ、クーラー、自動車)があり、その購入をモチベーションとした国民の勤労が日本の高度成長を生んだ。これらに匹敵する製品は現在あるだろうか? 真っ先に思い浮かぶのは携帯電話の進化形、スマートフォンだ。電話はむろんのこと、パソコン、ワープロ、電子ゲーム、デジカメ、ビデオレコーダ、オーディオレコーダ、電卓、電子辞書、はてはテレビやカーナビなど、ひところ爆発的に売れた身の回りにあるほとんどの小型電子機器の機能をすべて1台の中に取り込んでしまった。

買いたいもの、魅力的な製品には2種類ある。以前から誰もが「あったらいい」と思いつつ、技術的なハードルが高いもの、研究者たちがその克服を目指して日々努力しているものだ。もう一つは、登場してみると「こんな製品が欲しかった」と気づかされる、人々の潜在的な願いを具現化する斬新なコンセプトの製品。実現に必要な要素技術はすでにそろっている。ファッション製品の多くはこれだし、ウォークマン、ファミコンなどがそうだった。人々の心理を見抜くことにたけたマーケティングのプロや、先見性の高い経営者がその実現に大きな役割を果たす。

経済の主流はサービスだといわれる。しかしそのサービスの核には、いつも革新的なハードウェア製品がある。私たちの生活をより快適にする「強烈に買いたくなるもの」の登場に期待したい。さしずめ近い将来の三種の神器として、自動運転車(庶民が買える価格)、自動翻訳機(自らの声質で、同時通訳以上の速さで外国語を発する)、万能ノート(文書、映像など、あらゆる情報の収納や伝達が瞬時に可能)などを掲げたい。

No.790 July 2016 経済同友 7

C O N T E N T S

特集

代表幹事ミッション
イスラエル 02

Close-up 提言

経済法制・国際標準戦略委員会【提言】 11
遠山 敬史 委員長

企業経営者は外国競争法
コンプライアンスの“甘さ”を認識せよ 13

アフリカ委員会【提言】
関山 護 委員長

経営者は自らアフリカを訪問し
成果を生み出せ

Doyukai Report

福島第一原子力発電所視察 15

Seminar

第1266回 会員セミナー
場所の時代 16
隈 研吾 氏
建築家

第1267回 会員セミナー
世界経済と資源問題 17
柴田 明夫 氏
資源・食糧問題研究所 代表

第149回 TCERセミナー
サービス産業の生産性は低いのか 18
深尾 京司 氏
一橋大学経済研究所 教授/経済産業研究所 プログラムディレクター

Column

巻頭言 菅田 史朗 01
「強力な三種の神器よ来たれ!」

リレートーク 笹山 幸嗣 10
「英語教育と国際感覚」

福島に“ほんとの空”が戻る日まで 21
～福島大学FUREの挑戦～ 柳沼 賢治 氏
「被災文化財と震災遺産を次世代に」

私の思い出写真館 金子 剛一 22
「極寒のミネソタ州」

新入会員紹介 19

今月の表紙: シリーズ国花
【ハイビスカス/マレーシア】
南国のトロピカルなイメージのハイビスカス。スーダンやハワイ州の花でもあります。花言葉は「勇ましさ」「華やか」です。